

## 母乳育児の素晴らしさ

産婦人科医師 藤本久美子

私も母乳育児を経験しました。高齢出産で分娩時出血が多くて貧血で、はじめは1、2時間おきの授乳は乳首も痛いし体力的にかなりきつかったのですが、根性で頑張りました。私は医者なので医学的な子供へのメリットの情報が母乳育児を続ける原動力となりました。それが以下のことです。母親学級でお伝えしているので知っているいらっしゃる方も多いかと思いますが

- ☞ 母乳に存在する免疫物質 IgA の働きで病原体の侵入を防ぎます（細菌やウィルスの主な侵入口は空気を吸う気管と物を食べる腸です）
- ☞ IgA はアレルギーの原因が侵入することも予防してくれます
- ☞ 急性リンパ球性白血病のリスクが減少するというデータがあります
- ☞ 1型糖尿病の発生率が低いというデータがあります（ミルクのβラクトグロブリンが膵臓のβ細胞（インスリンを分泌する細胞）を攻撃することで1型糖尿病の発症原因となるらしい）
- ☞ 糖尿病母体から生まれた子供では母乳を飲んだ子の方が肥満や糖尿病の発生が少ない
- ☞ 情緒が安定する
- ☞ 知能指数が高い



イラスト「初乳から卒乳まで」より



皆様、母乳育児 特に初めの1、2か月、くじけそうな時にこのことを思い出していただければと思います。

（注；医学的にミルクが必要な赤ちゃんにはミルクをおすすめしています。成人T細胞白血病のウィルスは母乳での感染リスクがあります。初期検査でチェックしていますので陽性の方には個別にご相談させていただいています。）

## ★「おっぱいのすすめ」ご自由にお取りください★

以前当院の助産師が友の会だよりに記載していた母乳育児に関連するコラムを冊子にまとめました。産婦人科外来、小児科外来、産科病棟に準備しております。自身の子育て体験談や母乳育児に関する素朴な疑問なども紹介しています。

是非お手にとってお読みください。

